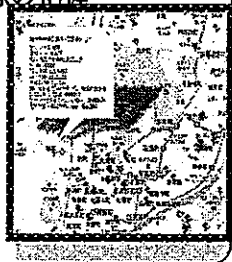


○事業項目と取組例

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- ◆地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化
- ◆必要に応じて、連携に有用な項目（在宅医療の取組状況、医師の相談対応が可能な日時等）を調査
- ◆結果を関係者間で共有



(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ◆情報共有シート、地域連携パス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- ◆在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

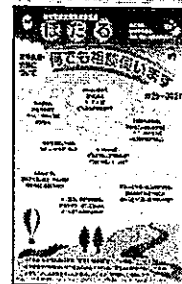
- ◆地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出、対応策を検討

(オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ◆医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。

(キ) 地域住民への普及啓発

- ◆地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催
- ◆パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発
- ◆在宅での看取りについての講演会の開催等



(ウ) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ◆地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

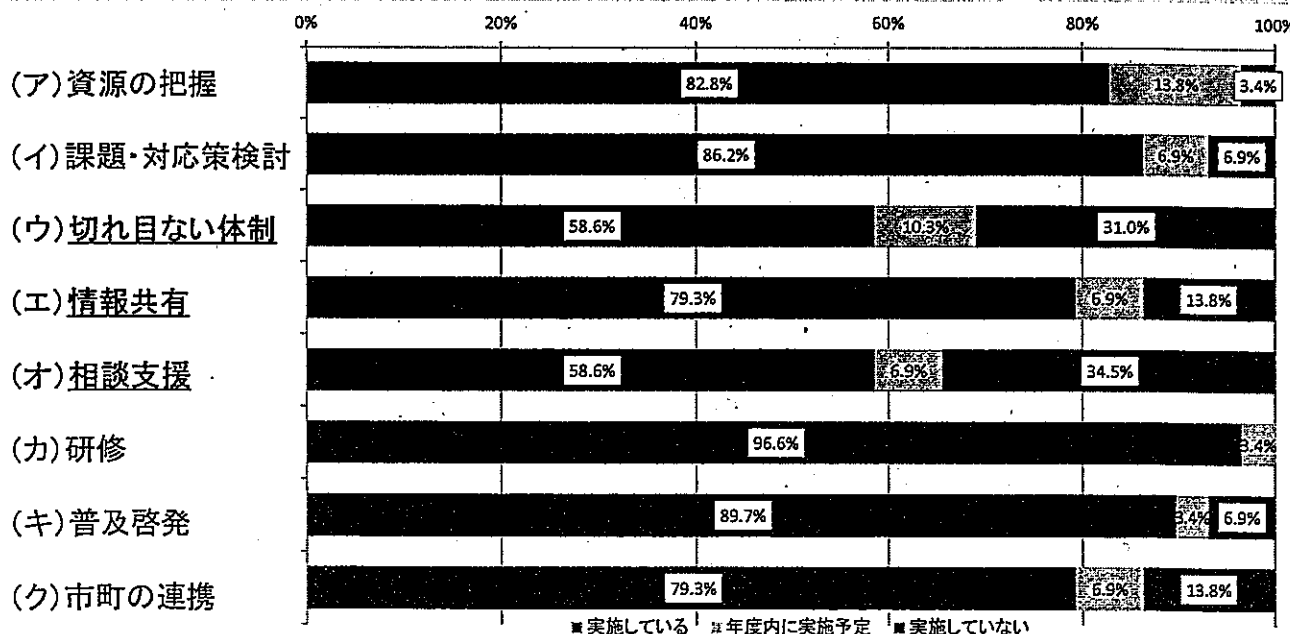
(カ) 医療・介護関係者の研修

- ◆地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- ◆介護職を対象とした医療関連の研修会を開催 等

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- ◆同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

県内市町の在宅医療・介護連携推進事業の実施状況 (平成29年6月)



(平成29年6月 三重県長寿介護課調査)

在宅医療介護連携推進事業進捗状況(H29年9月現在)

		桑名市		木曾岬町		いなべ市		いなべ医師会		東員町	
		桑名医師会		木曾岬町		いなべ市		いなべ医師会		東員町	
郡市医師会		桑名医師会		木曾岬町		いなべ市		いなべ医師会		東員町	
開始予定年度		27年度		27年度		26年度		26年度		26年度	
ア	医療・介護資源把握	市民向けの「くわな在宅医療・介護マップ」を作成。(市ホームページで公開、年1回更新) 関係者向けに在宅医療・介護地域資源リストを作成し、ゆめはまネットに関係者と情報共有。(非公開)	民間業者(有共同メテア)が作成した医療・介護資源マップがあり、窓口に出している。	平成29年度から桑名市の「在宅医療介護連携支援推進協議会」在宅医療介護連携調整会議に参加している。	医療・介護資源リスト作成済。(医療・介護サービス関係者のみで共有) 定期的に、掲載内容の追加、変更等を実施。 ホームページで住民への情報提供予定。	いなべ在宅医療多職種連携推進協議会(年2回)→全体協議 「いなべ在宅医療・介護連携研究会運営委員会」(年5回)→研修会企画及び運営					
イ	課題抽出と対応策検討	「桑名市在宅医療・介護連携支援推進協議会」(年2回)→全体協議、多職種連携推進 「桑名市在宅医療・介護連携調整会議」(年3～5回)→協議事項の詳細を検討 各職種別ヒアリングを実施している。結果を多職種で共有する予定。	平成29年度から桑名市の「在宅医療介護連携支援推進協議会」在宅医療介護連携調整会議に参加している。	医師会や海南海院等を含むメンバーで、「木曾岬町医療・介護・福祉ネットワーク会議」を開催。	いなべ在宅医療多職種連携推進協議会(年2回)→全体協議 「いなべ在宅医療・介護連携研究会運営委員会」(年5回)→研修会企画及び運営						
ウ	切れ目のない医療介護提供体制	桑名医師会がバックベットの20床確保(病院17床、有床診療3床)について退院調整看護師、MSW、包括職員と検討中。	バックベットの確保について、桑名市や桑名医師会の取組に参画。 個別ケースの退院調整は町包括と病院との間で進めていく。		主治医・副主治医制、バックベットの現状把握して検討していく 病棟ごとの退院支援ルール、連携シフトを整備中。 訪問看護事業所との意見交換会を実施。						
エ	医療・介護関係者の情報共有	「ゆめはまちゃん医療・介護ネットワーク(電子連絡網)」システム運用中。(平成27年12月～)紙ベースの統一様式「主治医とケアマネの連絡票」も運用。	平成28年4月から桑名市と弥富市のシステムと連携できる「トマップ」ネットワーク(JOT(電子連絡網))を本格スタートした。		紙ベースの情報共有ツールを検討中						
オ	医療・介護関係相談支援	「在宅医療・介護連携支援センター」設置して対応。(桑名医師会に委託、平成27年5月～)	平成29年度に包括(委託)を拡充の方向で町単独で対応するが、桑名市在宅医療・介護連携支援センターと連携していく。		いなべ医師会等と協議中。 いなべ市は長寿福祉課(包括直営)に拠点設置の方向性である。						
カ	医療・介護関係者研修	関係者向けの講演会を開催。 多職種研修会を実施。(年2～3回)桑名市総合医療センターとの合同研修をきっかけに、病院との合同研修を継続している。	平成29年度から桑名市に協働する形で多職種研修会を実施。		いなべ在宅医療・介護連携研究会(年4回)→テーマ設定して意見交換 在宅医療多職種連携研究会(年1回)→講演会 *開催については、運営委員会にて企画運営						
キ	地域住民への普及啓発	在宅医療・介護に関する意識・理解を深めるための研修会を実施。 「アドバンス・ケア・プランニング」リーフレット作成。 包括支援センターの介護予防教室等に参加して啓発。	平成29年度から桑名市と協働する形で秋ごろ実施する予定。		在宅医療市民講演会・シンポジウム(看取りなどをテーマ)、いなべ医療・介護フェアを同時開催。(年1回) 在宅医療・介護推進・看取りのパンフレットを作成予定。						
ク	関係市区町村の連携	平成29年度から、一部の事業を木曾岬町と協働し実施している。 桑名地域2市2町での情報交換を行っていく。	桑名市と連携する項目(イウカキク)について協働して事業を実施していく。 桑名地域2市2町での情報交換を行っていく。		いなべ市と東員町で協働して取り組んでいく。 桑名地域2市2町で情報交換を行い、広域的にも事業を進めていく。						